

令和元年 8 月 22 日

中野区議会 議長 高橋かずちか様  
議員の皆様

(一社)東京都建築士事務所協会 中野支部  
支部長 末延史行  
(公社)日本建築家協会 関東甲信越支部 中野地域会  
代表 白江龍三

## 中野駅新北口駅前エリア再整備の今後の事業展開への提案

以下のように 提案・要望いたしますので、貴議会におかれまして ご高配たまわれると幸いです。

### 1. 専門家会議の設置

一昨年の私ども専門家団体それぞれからの陳情が双方採択されたのを受けて、区の所轄と私どもの意見交換会が随時設けられていますが、これを発展継承する形で、中野駅新北口駅前エリア再整備に関する**専門家会議**が設置されるよう、お力添えください。私どもの団体のみならず、外部からの専門家がその委員に加わることも歓迎いたします。  
再整備事業計画策定から事業竣工後の諸調整までの長期にわたり、たとえば民間参画事業者の募集要項の策定をはじめ、各過程の内容の妥当性・公正性・透明性をタイムリーにチェックする等、私どもの団体は中立的な役割をもって、事業に協力させて頂くことができます。

### 2. 区民会議の延長

現在の区民会議は再整備事業計画策定後も継続し、事業の完成まで、区民の意見を常に広く聞く立体的なシステムの一環となるよう、ご対応ください。上記の専門家会議との随時の連携も考えられます。

### 3. 計画・設計プロセスの透明性ならびに設計者等の選定方法の透明性確保

一般的に不当価格での落札や無償の業務提供は多様な不都合の原因となることが多いのですが、特に計画・設計においては、発注者とは利益背反関係にある工事者等との癒着や不正の温床となりやすく、またそうでない場合も常にその疑惑の対象となります。したがって、設計者の選定においては文化的達成度を優先して、入札を避け、公正なプロポーザルまたは競技設計によって設計者を適切に選定する必要があります。このための期間を組み込むことが中野のまちの水準向上にとって肝要ですので、ご対応ください。

計画・設計そのものも、その各ステップが公開され、再整備の与条件を広く区民が共有できれば、まちへの帰属感にも寄与し、中野の一体感、ひいては中野のアイデンティティ獲得の土台となりうるので、これについても、ご対応ください。

★ 以上の点は、今後の事業の次の4つの期間の全てについて、お願い申し上げます。

- ① 事業協力者との契約が残っていると考えられる再整備事業計画策定の過程
- ② 民間参画事業者公募に向けた要綱作成の過程  
(時期的に①と重なり得るが、利益相反の回避のため ②に事業協力者は関与してはならない)
- ③ 施設の基本計画（配置計画を含む）・基本設計・実施設計
- ④ 工事過程

以上、重ねて よろしくお願い申し上げます。

(なお、この要望は去る4月に、区の所轄にも提出しております。)